

# おおぞらっこ ニュース

志紀おおぞらこども園  
第22号  
発行者：岡内郷子  
2026, 2, 6

## ～おにはそと ぶくほうち～



節分とは、文字通り季節が分かれる節目を示す言葉です。もともとは、暦の上で四季の分かれ目にあたる立春、立夏、立秋、立冬それぞれの前日を節分と呼びました。しかし、昔は春から新しい年が始まるとされていたため「立春」が1年の始まりとされ、特別な意味をもつようになったようです。この立春の前日に「1年の邪気をはらう目的」で豆まきなどをするようになったのが現在の節分の由来だそうです。

2歳児は、ぞう組ときりん組と一緒に、大きな体の鬼に豆を投げました。中には泣き出す子どももいましたが、その泣き顔も可愛かったです

### なぜ、節分に豆をまくの？

鬼に向かって投げるのは「豆」。これは、穀物には邪気を払う力があると考えられていたこと、そして「魔を滅ぼす＝魔滅(まめ)」に通じることが理由とされています。さらに、「魔を射る(射る＝炒る)」ために、『炒り豆』が使われるそうです。豆まきはもともと、中国から伝わってきた文化だそうです。



パネルシアターも見ました

こども園にも、赤、青、黄の3匹の大きな鬼がやってきて、こわごわながら豆を投げてやっつけようしたり、「ギャー」と泣いて部屋のすみに隠れたりなど、様々な反応を見せてくれました。そこに福の神が、しづしづとやってきて(笑)「子どもたちに悪いことをするのは、この鬼かあ～エイ!!」と鈴を高くかかげ、鬼を山へ追い返してくれました。そして最後に「これで、1年健やかに過ごせそうですね」とも言ってもらって、ホッと安心した子どもたちでした。

最後まで果敢に戦う3歳女兒！顔も真剣で気合い入ってましたよ

福の神に「山へ帰りなさい!!」と言われ「わあー」と逃げ帰る鬼たちでした



自分から手を出して鬼にハイタッチする1歳さん。後ろの鬼もびっくりでした!



抱っこされながら、鬼と握手する0歳さん!!